所 在 均 TEL 基 本 E / -情 U R L 学校規模 5月1日 現在 シール **ラデュ** 工

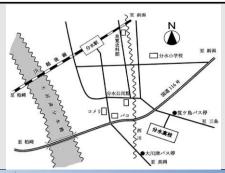
校 \mathcal{O}

特

新潟県立分水高等学校

【全日制課程・学年制】

枓	晋通科												
地	〒 95	59 —	- 0113										
地	新潟県燕	「潟県燕市笈ヶ島104番地4											
L	0 2 5	6 – 9 8	- 2 1 9	1 (代表)	FAX	0256-98-6598							
ル	school@	chool@bunsui-h.nein.ed.jp											
\sqcap	http://w	http://www.bunsui-h.nein.ed.jp/											
莫	生徒数	1年	2年	3年	計								
	土促奴	48	58	66	172								
	学級数	2	2	2	6								
卜	1982	(昭和)	57 年	10 月	15 日								





【地域と協働した教育活動をとおして、地域の未来を担っていく人材を育成する学校】

- ・地域課題解決型キャリア教育の実践をとおして、課題に向き合い、解決するために必要な資質と能力を育成する。
- ・地域に貢献できる高校として、地域の教育資源を活用した教育活動をとおして、必要な資質・能力を身に付けさせ、 地域の未来を担っていく人材を育成する。
- ・社会性や豊かな人間性を身に付けた生徒を育成し、地域の発展に寄与できる人づくりに貢献する。

① 「自律協働」と「師弟同行」の精神を育みます。

- ② 探究学習で、地域の課題を発見し、その課題を解決する能力を養います。
- ③ 積極的に地域と関わり、自己表現や協調性、コミュニケーションを図る能力を身に付け、 地域に貢献する態度を育みます。
- ④ 授業や探究活動を通して、プレゼンテーション力を育みます。
- ⑤ 自分や地域の未来をデザインする思考力を育みます。

分水高校は、創立42年目を迎えた普通科の学校です。「チーム分水」というコンセプトのもと、特色ある学校づくりとし て、小規模校ならではの強みを生かし、一人一人の個性を伸ばす丁寧な指導に取り組んでいます。

- 1 師弟同行…教師も生徒も同じ行いをする
- | 2 郷土の歴史…地域との協働事業の活用と「大河津分水通水100年」を学ぶ総合的な探究の時間
- ┃3 活発な運動部と文化部…多くの部活動が活発で、全国大会に出場する部もあります
- ┃4 潤い豊かな学校行事…スキー授業、地域探究ウォークラリー

本校の推進する地域課題解決型探究学習は、「あたなの未来をデザインする」をテーマに、燕市や地域人材の協力を受け、 **■生徒と教職員が一緒になって地域理解を含めた様々な学びを深めることで、コミュニケーション力やプレゼンテーション力を** 高めるなど、生徒の進路実現に向けた資質・能力の向上を目指しています。

近年、卒業生の進路先は、上級学校への進学者が8割、就職者が2割です。就職者のほとんどが地元の事業所に就いてお り、地域に貢献する人材の輩出を期待されています。

	校時(通常時)		8 時 30 %	分始業						
				55 分	}授業 ×	6 時間 3 時	35 分放課			
学 校	部活	運動部	ソフトテニス部、男子バスケットボール部、野球部、卓球部、カヌー部							
生 活	動	文化部	華道部、ボラ	ンティア	'部、文芸 ·	美術部、吹奏楽部、	音楽部			
	進路状況 (R6.3月卒)		卒業者数 74	人中	大学等進学	者数	20 人	就職者数	14 人	
					専門学校進学	者数	40 人	その他	0 人	
学	入学料 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金の支給対象となった場合は授業料が減免となります。									
校 納	教科書・補助教材費:約32,000円、学校徴収金及び団体徴収金(PTA会費・生徒会費):年額13,100円、体育着等:約25,000円									
付	学年経費:32,500円、スキー授業・修学旅行積立:月額約8,000円、制服代 (冬服一式及び夏服):約58,000円									
金	保険・検診料 : 2,020円、その他諸経費 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。									

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。